

生乳の需給動向について
(牛乳乳製品消費拡大のご協力に対するお礼)

各 位

ホクレン農業協同組合連合会

標記につきましては、特に学校給食の休止等により飲用牛乳の消費が減少する年末年始にかけて、国内の生乳生産量が全国の乳製品工場の処理能力を超える懸念あった事から、弊会としても消費者の皆様へ牛乳乳製品の消費拡大についてご協力をお願いしておりましたが、消費者の皆さまの多くのご支援を頂いた事もあり、そうした事態を回避する事が出来ました。改めて多くのご支援をいただいた消費者の皆様をはじめ、生乳の完全処理に向けて取り組んでいただいた酪農乳業関係者の皆様等、全ての方々に深く感謝を申し上げます。

新型コロナウイルスの影響により、牛乳乳製品の需要は未だ本格的な回復に至っておりませんが、コロナ禍以前より国産牛乳乳製品の安定供給に向けて全国的に生産者の皆さんは生産基盤強化に取り組み、全国の生乳生産量は2年前よりようやく本格的な増産に転じた経過があり、これから春にかけては生産量が季節的にも増加する時期でもあります。一方、学校給食の休止等により飲用牛乳の消費が減少する春休み期間等については、牛乳として消費されない分を全国の乳製品工場にチーズ・バター・脱脂粉乳などに加工する必要があるため、引き続き生乳生産量が乳製品工場の処理能力を超える懸念があります。

弊会といたしましては、引き続き生産者・乳業者・関係機関と一体となって様々な角度から行き場のない生乳が発生しないよう取り組んでまいります。消費者の皆様には、今後も引き続き、ご自身やご家族の健康のためにも牛乳やヨーグルトなどをいつもよりも一杯、もう一本飲んで食べていただけるようご協力をお願いいたします。



なお、ミルクランド北海道のHPや関連Instagramには、牛乳・乳製品の消費拡大に向けたキャンペーンや料理レシピ等を数多く紹介しておりますので、ぜひ一度ご覧ください。

○ミルクランド北海道HP

<https://www.milkland-hokkaido.com/>